

「認知症」は年齢（とし）のせいではありません。脳の病気が原因で、以前はできていたことができなくなって、日常生活を送ることが難しくなる状態が「認知症」です。

「もの忘れ」は「認知症」の初めによくある症状の一つです。財布を置いた場所がわからない、同じものを何度も買ってくる、クスリを自分で管理して飲むことができなくなるなど。「もの忘れ」以外にも、何事も以前より段取りが悪くなる、意欲がなくなる、などの症状で始まることもあります。

「認知症」の原因になる脳の病気は様々です。早い段階で原因の病気をきちんと調べる（鑑別診断）ことが大切です。



お問い合わせ・ご相談

072-767-7119

受付時間：月～金曜（祝・休日除く）
午前9時～正午、午後1～4時

鑑別診断は

まずはかかりつけ医にご相談ください

交通アクセス



阪急伊丹駅 市営バス
4番のりば

JR伊丹駅 市営バス
4番のりば

阪急塚口駅 市営バス
2番のりば

JR中山寺駅 市営バス

- 3系統（サンシティ経由荒牧公園行き）
- 5系統（裁判所前経由 JR 中山寺行き）
- 18系統（松ヶ丘経由西野武庫川センター行き）
- 3系統（サンシティ経由荒牧公園行き）
- 5系統（裁判所前経由 JR 中山寺行き）
- 18系統（松ヶ丘経由西野武庫川センター行き）
- 40系統（堀池口・市役所前経由三師団・交通局行き）
- 5系統（伊丹病院裁判所前経由 JR 伊丹行き）

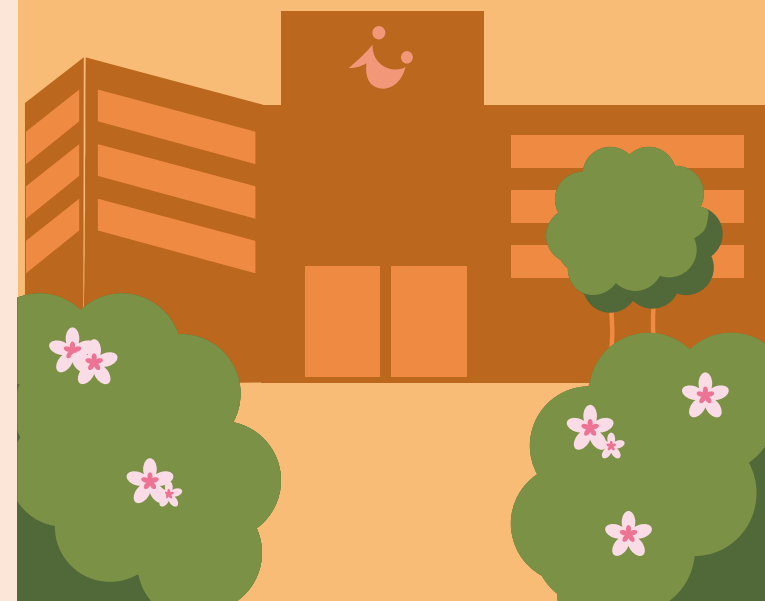
市バス系統図ホームページ <http://www.itamcity-bus.jp>

市立伊丹病院 認知症疾患医療センター
〒664-8540 伊丹市昆陽池1丁目100番地

市立伊丹病院

認知症疾患 医療センター

ご利用案内



ITAMI CITY HOSPITAL

認知症疾患医療センターとは

兵庫県より指定を受け、認知症の診断・治療、医療・生活・介護の相談、地域の関係機関との連携や研修を行う専門医療機関です。

診断と初期対応

日常生活の様子や生活上の困りごと、身体状態の聞き取りと神経学的診察、神経心理検査、画像検査、心電図、血液検査などを行います。診断には通常数回の通院が必要です。

その結果をもとに、専門医師が評価・診断をおこないます。その診断に基づいて、治療・生活・介護についてご本人・ご家族と一緒に考えます。紹介元のかかりつけ医や必要に応じてケアマネジャーと連携します。



専門医療相談（電話・面談）

専門の職員（看護師・精神保健福祉士・心理士など）が認知症に関する相談を受けます。

何度も同じことをいう 約束を忘れる
道に迷う 物をなくす 幻覚がある
怒りっぽくなった
介護の相談をする場所がわからない
受診する方法がわからない

相談は無料です。
面談での相談を希望される場合は電話で予約が必要です。



受診までの流れ

**本人・家族が
かかりつけの医療機関へ相談(※)**

かかりつけ医の診療科目は問いません。



かかりつけ医療機関から予約（完全予約制）

かかりつけの医療機関から
FAXで診療情報提供書を送信
ください。

FAX番号：072-777-8277



**かかりつけの医療機関から予約票を
受け取る。**

センターがかかりつけの医療機関
へ予約票をFAX(またはメール)します。



当院を受診する

- ・受診日には、①紹介状の原本、②お薬手帳、③予約票を持参してください。
- ・問診・診察・検査をしますので、時間には余裕をもって来院ください。



(※)かかりつけ医がない場合は直接センターにご相談ください。

認知症早期発見のメリット

★将来に備えることができます

初期の認知症であれば、治療や介護サービスを選び、これからの生活についてお願いする人をご自身で決める等、今後の人生の準備ができます。

★病気の原因によっては、治療が可能です

正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫などが原因の場合、認知機能が改善する可能性があります。

★症状の進行対策が考えられます

クスリ、生活習慣や環境の修正、適切なケアなどで、認知機能を保てることもあります。

認知症疾患医療センター専用電話

072-767-7119

受付時間：月～金曜（祝・休日除く）
午前9時～正午、午後1時～4時